

真声会大阪

発行：京都市立芸術大学音楽学部同窓会 真声会大阪支部
 事務局：〒545-0004 大阪市阿倍野区文の里4-12-25 樋口博行 方
 Tel/Fax 06-6624-3425
 E-mail h.higuchi@kinran.ed.jp
 郵便振替口座 00960-4-47824 真声会大阪支部
<http://senri-music.com/shinseikai-osaka/>

2021. 22 年度世話役と役割分担

(コロナ禍で総会が開けませんので、皆さんから推薦の上がったお名前の方々に世話役の諾否を伺い、ご承諾いただいた方々で世話役会を開き、合議で役割分担いたしました。ご承認くださいますようお願いいたします。)

大村 益雄 (1 期作曲)	支部長	大富榮里子 (28 期 pf)	副支部長・事業○
信多 仁子 (32 期 pf)	副支部長・広報○	樋口 博行 (27 期 pf)	事務局長
雪原 典子 (25 期 pf)	会計	小崎恵理子 (30 期 vn)	事業企画
兵頭 正文 (35 期 tub)	事業企画・広報	福井 聡 (37 期 cl)	事業企画○
大西多恵子 (10 期声)	事業	中島 慈子 (10 期声)	事業
中林 節子 (12 期声)	事業	河村さと子 (16 期声)	事業
森池日佐子 (18 期声)	事業	一ノ瀬夏美 (28 期 pf)	事業
康 瑛 (31 期声)	事業	栗木 充代 (34 期声)	事業企画
西岡 仁美 (51 期 pf)	事業	住本 紗恵 (51 期声)	広報
金森 重裕 (6 期 cl)	広報補佐	宮崎真理子 (52 期 pf)	庶務
柴田千恵子 (18 期声)	監査	松村 佳奈 (31 期 pf)	監査

(○印=主担)

*特別企画実行委員会=大富榮里子、雪原典子、柴田千恵子、樋口博行、信多仁子、松村佳奈

*役割分担で「事業企画」を新たに作りました。これまでのプロムナード・コンサートに加えて、具体的にプランを作ってホールをはじめ各方面に提案していく作業を担っていただきます。「事業」とあるのは、各種のコンサートを始め事業の案作りと実労をお願いします。

◎経過報告

◆2019

- 4/19 支部報 (113 号) 発送作業・世話役会
- 6/2 2019 年度総会 (グランヴィア大阪「フルーヴ」)
- 8/20 支部報 (114 号) 発送作業
- 12/8 プロムナードコンサート (石橋ギャラリー「ア
ンダンテ」)

◆2020

- 2/19 世話役会 (グランヴィア大阪リバーヘッド)
- 3/17 支部報 (115 号) 発送作業
- 4/17 世話役へ一斉相談メール (8/21 開催予定のブリ
リアントコンサート可否について)→中止決定
- 5/31 2020 年度総会中止 (コロナ禍により会場閉鎖)

◆2021

- 4/5 支部報 (116 号) 発送作業
- 5/18 会計取りまとめ
- 5/30 2021 年度総会中止 (緊急事態宣言発令により会
場エルおおさか閉館)
- 7/2 世話役会

2019 年度 真声会大阪支部 会計報告

(2019. 4. 1~2020. 3. 31)

<収入の部>	
前年度繰越金	2,157,752
会費	292,000
支部援助金	200,000
雑収(銀行利息)	3
計	2,649,755

<支出の部>	
印刷費(支部報3回と封筒作製 他)	138,240
交通、通信費	68,552
総会費	52,572
会費	18,050
事務費	7,572
事業費(プロムナード・コンサート助成金)	30,108
次年度繰越金	2,334,661
計	2,649,755

次年度繰越金(内訳)

郵便局	1,816,030
三井住友銀行	513,481
現金	5,150

2020 年度 真声会大阪支部 会計報告

(2020. 4. 1~2021. 3. 31)

<収入の部>	
前年度繰越金	2,334,661
会費	222,000
支部援助金	200,000
雑収(銀行利息)	4
計	2,756,665

<支出の部>	
印刷費(支部報3回と封筒作製 他)	104,610
交通、通信費	40,546
総会費(総会中止お知らせ葉書送付など)	28,570
会議費	13,034
事務費	250
事業費	0
次年度繰越金	2,569,655
計	2,756,665

次年度繰越金(内訳)

郵便局	2,101,828
三井住友銀行	402,375
現金	65,452

監査の結果、上記の通り相違ありません。
2021年7月2日

会計監査

柴田千恵子
松村佳奈

監査の結果、上記の通り相違ありません。
2021年7月2日

会計監査

柴田千恵子
松村佳奈

新しい風!!

今年度から世話役に新メンバーが加わり、早速新しい提案を出していただきました。

*卒業生の活動をバックアップするために、良いピアノが置いてある都市部から離れた小さなホールなどにコンサートの企画を積極的に持ちかける。

*その時のためにも、今後の支部でのコンサートを動画として残していく。

*京都芸大の良さをアピールするためにも、京都芸大の先生を招いてコンサートや公開レッスンをしてもらい、一般の人にも来場してもらって大学を周知してもらう

これらの新しい企画の実現に向けて、世話役の役割分担に新たに「事業企画」(福井聡・小崎恵理子・栗木充代・兵頭正文)を作り、活動を開始しています。会報でお知らせできる日まで、楽しみにお待ちください。

真声会大阪支部 特別企画！！

「コロナ禍、そしてコロナ後の音楽の在り方は？」

ピアニスト・佐藤卓史さんをお迎えして
セミナーを開催いたします。

日時 2021年12月19日(日)13:30～16:15

場所 大阪中央公会堂中集会室 入場無料(要整理券)



佐藤卓史

高校在学中の2001年、日本音楽コンクールで第1位。東京藝術大学を首席で卒業後渡欧、ハノーファー音楽演劇大学ならびにウィーン国立音楽大学にて研鑽を積む。2007年シュューベルト国際コンクール第1位、2010年エリザベート王妃国際コンクール入賞、2011年カントゥ国際コンクール第1位など受賞多数。NHK交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、ベルギー国立管弦楽団をはじめ内外のオーケストラと共演。2012年よりエリザベート王妃国際コンクール公式ピアニストを務める。2014年より「佐藤卓史シュューベルトツィクルス」を展開、ライフワークとしてシュューベルトのピアノ曲全曲演奏に取り組んでいる。

佐藤卓史さんと共に国の重要文化財に指定されたヨーロッパ宮殿を思わせる意匠と優れた音響効果を期待できる広い空間で生演奏を楽しみ、語り合うひとときを！

第1部 真声会大阪支部会員によるコンサート

第2部 佐藤卓史さんミニコンサートと公開レッスン

第3部 フリートーク(佐藤さんを囲んで) テーマ「コロナ禍での音楽の在り方、音楽の力、その表現について」

●出演者を募集します！

第1部 コンサート出演者

3～4組 1組10分前後

ピアノソロ、声楽、弦、管楽器、室内楽(金管、打楽器は除く)

第2部 公開レッスン受講者

1組 10分前後

ピアノソロまたはピアノを含む編成(ヴォーカル+ピアノも含む)

- ・無観客開催になった場合の措置として録画動画配信を予定しております。
- ・今回は特別企画によりチケット負担はありません、レッスン受講料も無料とします。
- ・応募者多数の場合は実行委員会で決定させていただきます。
- ・感染症対策へのご協力をお願いします。

※来場希望者：11月20日までに同封のハガキにてお申し込みください。(後日入場整理券をお送りします)

※応募締め切り：9月末までに演奏曲目、時間を明記して同封のハガキにてお申し込み下さい。

問い合わせ先 otoyotomiyamada@gmail.com (大冨)

佐藤卓史氏の人間力

雪原典子 (25期 pf)

佐藤さんの輝かしい音楽歴はプロフィールに記載されていますが、いくつかのエピソードをご紹介します。

- ・高校の仲間と10年以上も続く絆
- ・常識を超える企画力でオケメンをも自ら編成
- ・ライフワークのシューベルト
- ・ピアニストの枠にこだわらない挑戦（作曲、オンラインショップ開設、ポッドキャスト番組配信 etc.）

高校3年生で日本音楽コンクール第1位を得られた佐藤さんは、大学1年生から横浜の市民団体主催で毎年リサイタルの機会を得て



ポッドキャスト
TAXI MUSIC HOUR QRコード

いらっしかったです。ひまわりの郷コンサートというタイトルでしたが、大学卒業を機に、自身が全責任を持つので、とご自身主催のコンサートに切り替えて、春はソロリサイタル、秋はご友人、先輩を招いて室内楽のコンサートの形で、2013年まで続けてこられました。また東京藝大付属高校同級生ピアノ科男子5人で《絆》を結成、毎年夏に1回、皆1曲ずつ持ち寄りコンサートを開催、それぞれ留学で夏に帰国できない人がいても、途切れることもなく続き、昨年コロナ感染防止のために初めて中断となってしまいましたが、来年か再来年には記念コンサートとして1曲ずつ協奏曲を演奏する、という計画まで立てられています。それも既存のオーケストラにお願いするのではなく、同窓生や共演なさった奏者でオーケストラを結成されると伺っています。10年以上続いている《絆》これからも発展していくことと思います。

そしてプロフィールにもありますが、シューベルトのリート以外のピアノの入った全曲ツィクルス（リートも本当は入れたいけれど、何年かかるかわからないということで）を演奏活動の中心に据えて、2014年4月に開始、年に2回のペースで15年計画、取り敢えず軌道に乗るまでピアノ曲中心ということで、こちらも春はソロ、秋か冬に連弾で進んでいます。連弾も9回は要るそうで、毎回パートナー

を変えて、そのテーマに添った方に依頼なさっています。もちろんプログラムノートもご自身で、そのプログラムノートを拝見するだけでもシューベルト事典を読んでいるような面白さです。そしてアンコールにはシューベルトの歌曲をピアノ曲に編曲、また未完の曲が多いシューベルトですが、補筆して完成させてプログラムに加えていらっしゃいます。

ですが昨年のコロナ禍で、やはり演奏会の中止や延期が続きました。するとまずCD録音（これは一人のできるから）、そして普段忙しくてできなかった作曲を再開、チェロソナタを完成させて、新倉瞳さんとリサイタルでお披露目、そして今までに20タイトル以上リリースなさってきたCDのオンラインショップを開設、と・・・挙げればキリがないですが、つい先日はイタリアに演奏旅行、今は2週間の自粛生活だそうですが、また今にしかできないことを進めていらっしゃることでしょう。

佐藤さんを拝見していると、まず礼儀正しく周りの方に接して、ユーモアを忘れず・・・シューベルトが大好きで、外見も似せられたら丸メガネ、そしていつも人の輪を広げようとなさっています。共演をする奏者を公式サイトブログにおいて対談形式で紹介、共演後には、そのお相手の素晴らしいことを讃えて、その方からどのようなことを学び得たかを語り、感謝の言葉で締められています。

今回、真声会大阪支部で演奏、公開レッスン、そしてコロナ後の音楽の在り方について考える企画に佐藤さんのお名前が挙がり、最適任の方だと思っています。今まで当たり前できていたことが困難になり、全てが大きく変わってしまったこの1年半ですが、佐藤さんのお話を伺いながら、これからの音楽界でどのように活動を広げていくか、きっと希望と大きなエネルギーをいただける良い機会になることと私自身もとても楽しみにしております。



VOICE

私の仕事のこと

兵頭正文 (35期 tub)

私は大学を卒業して2年目にテーマパークで演奏の仕事を得て9年間、チューバ奏者として園内での演奏やパレード、イベントへの出演をしていました。

しかし、バブルの崩壊から程なくして、テーマパークが無くなってしまいました。その後、映像制作の会社に入社。

現在は、主にフリーの映像カメラマンとして、仕事をしています。(オフィス ラグルという屋号で仕事をしています。)仕事は、演奏会、パレエ等舞台ものを中心に、学校行事、結婚式などの撮影をし、場合によっては、編集からDVD等の制作をしています。

ここ数年、カメラマン以外の仕事、特に音楽に関わるが増えてきました。そのご縁で、真声会大阪支部にも入会、今年度から世話役をしています。今回、私のやっている色々な仕事を紹介させていただく機会を得ましたので、お付き合いください。

私の考え方として「できる事は何でもやる」「とりあえずやってみる」「生きていることは、実験である」というのがあります。

できることは、チューバの演奏。指揮(故青山政雄氏に師事)。演奏会の裏方(学生時代に舞台屋のアルバイト経験有)。映像の制作。印刷物の制作(illustrator, Photoshopを使った作業ができる)。ということになります。

まず、楽譜の出版に挑戦しました。しかし、上手くいかず試作品を作ったところで終わっています。この時に、バーコード(GS1事業者コード)を取得。数年間は手数料を払っただけで利用することはありませんでした。

2016年に京芸35期での同窓会コンサートをやった際、実行委員として参加。その際企画運営の会議に参加。印刷物の制作、記録の撮影などやりました。遅まきながら、この時に、いままでやってきた仕事が演奏会をやることに非常に役に立つことを自覚し、2018年に自身で指揮をする演奏会を企画、主催。この時の演奏会の様子は、YouTubeチャンネルを作って公開しています。登録者数は現在14人ですが、地味に再生を伸ばしていき、自分の活動を知ってもらえる重要なツールだと思います。

この演奏会をきっかけに、演奏会のマネージメントの仕事の依頼があり、日本センチュリー交響楽団を使っただけで、ピアノ協奏曲の演奏会という大きな仕事をする事ができました。

また、大学の同期からCDの制作を依頼され、実際の録音、編集等技術職は、仕事仲間の録音業者に依頼。私自身は、ディレクターとして録音に立ち合い、その他CDジャケットのデザインやCD販売の取次業者への販売依頼の仕事をしています。この時に、GS1事業者コードがやっと役に立ちました。その後、前述のピアノ協奏曲の演奏会もCD化したことをきっかけに、CD販売サイト「駄馬牧場」を開設して販売をしています。商品は、自主制作のものを委託販売としてお預かりしています。

近年、若い世代がCDプレーヤーを持っていないなど、音楽を聴くということに変化が起きています。これに対応するには、配信などデータとして販売する方法を取らなくてはなりません。当然、同様のことが映像にもあって、スマートホンでの視聴がメインということになってきています。これに私のような個人事業主が対応できるかわからないですが、できる限りのことはやっていきたいと思っています。

楽器の仕事辞めて、映像の仕事始めた時は、演奏会のマネジメントをすることになるとは、夢にも思っていませんでした。

一つ一つの経験の積み重ね、また、出会った人々が私を信じて仕事を任せてくれたこと等、人生の集大成としてまとまった感じがして非常に面白く感じています。

今後もこれらの経験、特に演奏家であったこと、映像制作の専門家であることを活かし、色々なことに挑戦していきたいと思っています。

最後に映像制作業者として、演奏会を記録することの重要性についてお伝えしたいです。

みなさんも費用の面などで躊躇されているところもあると思います。しかし、家庭用のカメラで引き固定の映像でも、記録としては十分で、それを人に見せる事もできます。

家庭用カメラで演奏会を撮影するには、ちょっとコツがあって、ピントは、マニュアルで固定する。(暗転の時にピントを探りにいくので、ボケてしまうため。)絞りはオートでスポットライト補正を入れる。と、きれいに録れます。また、最近一部で流行っている、お客さんの撮影をOKにしてSNSにあげてもらえるのも有効だと思います。

映像は、宣伝、営業として非常に便利なツールであり、今はそんなに費用もかからず、世界中の人々に観てもらえる。と前向きにとらえて、もっと映像を利用してほしいと思います。



〈今春の総会出欠ハガキ～通信欄より〉

鈴木 安子 (1期 pf)

久しぶりの支部報。紙質も豪華、文字も大きくなり(助かります!）、大変嬉しく拝見致しました。この厳しい状況の中、製作の多岐に渡りご努力下さいました係の皆様へ感謝し、厚く御礼を申し上げます。

支部長の太田さんが長期ご療養中とのこと、存じず申し訳ございません。一日も早く回復され、また、にこやかな太田さんにお会いできるよう、心よりお祈りしています。

会報により、国内外で多くの方のご活躍の様子もよく分かり、楽しく読ませていただきました。横井先生 92歳時の読売ファミリーに『元気を届ける国内最高齢ピアニスト』の見出しで詳しく掲載され、最後に『「両手を使うからでしょうか、頭も体も心も健康です。たとえ嫌なことがあってもピアノが全部吸収してくれます。好きな時に好きなだけ弾けるのが一番幸せです。」と笑顔を見せます。』とありました。会報にもありました偉大な先生に及びもつかぬ私めですが、これ以上ボケないよう毎日ピアノを弾く時間をつくり、今が一番幸せです。と笑顔で暮らして行きたいです。乱筆乱文お許しを。

檜垣 信昌 (7期作曲)

1ヶ月後には82歳になります。毎日、バッハの平均律1、2巻、ゴールドベルク、ベートーヴェンのソナタ全32曲をめざして、ショパンのエチュード全24曲の繰り返し練習をしています。(頭の体操、指の運動!)

高野 紀久子 (8期声楽)

いつもお世話になります。私自身80歳になります。母が104歳です。毎日電話でお互いの元気を確認しながら、コロナ時代を過ごしております。皆様もお大事に!

森池 日佐子 (18期声楽)

例のごとく、音楽活動の中でも声楽は特に厳しい状況です。オペラは練習の場所も借りられず、公演の会場も人数制限があり、中止、延期になっており、生演奏の素晴らしさをつくづく実感しています。

名畑 ゆかり (23期 pf)

いつも音楽界の情報、状況をお知らせ下さり有難うございます。コロナ禍において、コンサートの在り方を、状況が変わる度に柔軟に考え、対処してまいりました。今年のコンサートはキャンセルせずに開催できることを願うばかりです。

三森 尚子 (26期 pf)

コロナで生活のいろいろな面で不自由さを強いられています。特に音楽関係の同窓の皆様、演奏会や実技レッスン、学校での授業等で、困惑、失望、苦勞をしておられることと想像致します。私自身も、昨春は学校からオンライン・レッスンを求められたり、演奏会のキャンセル等がっかりしたり、“珍しい”経験をしましたが、昨秋以降は、再び生演奏の欲びに浸り、ポスト・コロナまで、どうやって生音楽を奏で続けるかという新しい目標を得たように思います。幸い、まだ弾けそうなので、身近な所でごんばります。

大江 浩志 (27期 fl)

7/25に神戸松方ホールにて、上塚憲一氏(26期)指揮で、モーツァルト：フルート協奏曲K.313をオーケストラ・クラシック・ジョワンと共演、8/1にはサマーミュージックフェスティバルで、フェニックスホールにて、アーノルドの作品を演奏致します。(事後報告となりました。申し訳ございません。)

佐々 由佳里 (30期 pf)

いつもお世話になりありがとうございます。コロナのために、昨年度はオンライン授業や感染予防対策で大変でしたが、新しい年度が少しでも明るく活動的な毎日になるよう願っています。今後ともよろしくお願い致します。

武田 佳美 (34期 pf)

いつもお世話になりありがとうございます。演奏会もままならないこの頃ですが、何とか元気に過ごしております。今まで弾いたことのない曲にチャレンジしたりしています。そんな時間を頂いたと思って、前向きに!と思っています。

福井 聡 (37期 cl)

現在、兵庫芸術文化センター管弦楽団で演奏しながら、神戸女学院大学と相愛大学で非常勤講師を務めております。

畑 奨 (55期声楽)

大阪府立春日丘高等学校に勤めながら、演奏活動をしています。

佐々木 涼輔 (64期声楽)

神戸市混声合唱団に所属しています。

(他にも多数、近況報告をいただいておりますが、紙面の関係で上記12人の方のみの掲載とさせていただきます。どうかご了承下さい。)

大阪支部会員名簿

2003～21年度に支部に入会もしくは何らかの入会意思表示のあった方々です(途中退会者は除く)。あなたの周りの同窓生に支部入会をおすすめ下さい。(2021.7.31現在)

1期生
大村 益雄
鈴木 安子
井上 惇子

2期生
小林 芳子

3期生
谷口登美子
中澤 眞代
安宅千世子
間狩 華子
吉田 實
蔵田 裕行

4期生
吉田 洵子
当麻 宗宏

5期生
竹内 恵子
畑 祥子
大村 禮子

6期生
小山 繁
鈴木 和子
金森 重裕
森田 怜子
赤井 玲子

7期生
檜垣 信昌
木谷 和子

8期生
大和 重夫
小村 賢治
高野紀久子

9期生
南村 京子

10期生
大西多恵子
中島 慈子

11期生
山口美千代

12期生
中林 節子
織田 洋子

13期生
向井 勇夫

14期生
竹原 明
田淵 幸三

15期生
松本真理子

16期生
巖水 陽子
三宅 マチ
池田美也子

三井ツヤ子
河村さと子

17期生
妹尾 輝枝
飯田 真基
佐藤 敏子

18期生
石田由利子
柴田千恵子
森池日佐子

20期生
水山 悦子
辻 浩二

21期生
新名 星子
辻 嘉世子
室井 道子
堀 裕子
山下 良枝
平野 暁子

22期生
大塚麻由美
福本 雄幸
板垣 亨
金丸 文子

23期生
名畑ゆかり
兵頭 弘子
寺田 純子

24期生
大塚 晃一
齊藤 マヤ
福本 秀子
橘 茂

25期生
右近 恭子
森川由美子
雪原 典子
木村 直子
上塚 幸代
竹中 水枝
渡部 敏恵
木村 政雄

26期生
場野 公子
坂本 恵子
古谷 泉
三森 尚子
大嶋 義実
植村早智子
大嶋亜紀子
上塚 憲一

27期生
岩崎 宇紀
大澤 佳奈
紺谷 晶子
樋口 博行
大江 浩志
北野由加里

28期生
一ノ瀬夏美
玉井 幸子
石毛 明生
大富榮里子
木嶋 宏子
佐藤 泉
河田いづみ

29期生
大畑 博貴
大岡真紀子
蜂谷 葉子
堀井 佳世
日野 俊介
日比 浩一
松原 央樹
井上 雅浩

30期生
佐々由佳里
船所幾世子
古川 知子
小崎恵理子

31期生
村上 栄子
南方 圭世
松村 佳奈
宮北 昌子
西浦 弘美
康 瑛
杉江 康
川崎 典子
坂田 澄子

32期生
信多 仁子
瓜谷未佳子
長谷川洋子
飯星 広子
伊藤奈由美

34期生
武田 佳美
佐々木和佳
福井真裕子
桑原 謡子
上木 裕子
栗木 充代
大原 佳美

35期生
片野 涼子
野尻 智子
平林 知子
兵頭 正文
中井美内子
小西 潤子

36期生
荒木 美佳
山田真由美

城甲 実子
吉田 祐子
福田 由美
金子 智子

37期生
永田 仁美
福井 聡
樺田真須子

39期生
中西 順子
香川 恵美
佐藤裕美子
濱野 千津
服部 愛生

40期生
飛田 泰三
鬼頭 典子

41期生
小田切美穂
小林 千恵
山田 利恵
岡川 万姫
井上 章子

42期生
小川真由美
竿下 和美
平田 昭浩
阿野由希子

43期生
坪内久美子
松村 桃子
方山 朋香
浅田真有美

44期生
本吉 優子
上田 美香
ハーク裕子
岡田 桂子
中西亜哉香
六川 牧子

45期生
奥河佐知子
浦 史子
松井 淑恵
横谷 環
西川 香代
松岡 万希
平井 令奈
松田 洋介
才野友紀子

46期生
宮武 亜紀
仲 香織
西 聡美

三瀬由起子
権東 明子
梅本 貴子
風早 宏隆
藤井 麻実
間口 朱
若見 妙子
石原 祐介
塚本 知香
中川 優芽
清水由希子
松田由佳子
西村 彩
大垣加代子

47期生
森田 華子
石田 知子
小山 薫
小林明日香
澤村 梓
加瀬 真実
高木真稚恵
吉田 聖子
清水徹太郎
進元 一美
高山 景子

48期生
二見 晴美
武田 直子
上敷領美絵
佐々井佑子
坪本佐智子
山本 絵理
浅井 咲乃
阪中 美幸
池松 郁
平山 幸子
奥田 聖子
中川 公志
リパモンティ依里
山守美由紀
山寄 敦子
木村 克哉

49期生
大瀨 雅子
永武 靖子

岡田 史絵
中西 金也
金 香叡
森下美登利
出井紗希子

50期生
石若 雅弥
細見 和世
三宮 郁子
弓削 弥生

51期生
入谷 幸子
齋藤紗綾華
高野 良輔
西岡 仁美
本庄ちひろ
住本 紗恵
寺下 奈々
湯川 美佳
原田 安代
坂口 裕子

52期生
金田 仁美
北出 美穂
宮崎真理子
片山 英摩
高橋 純
端山 梨奈

53期生
岩井 理沙
白浜 聖子
新 亜妃子
古瀬まきを

54期生
今井 彩香
西村夕美香
中島麻弥子
向井 悠
井上真由美

55期生
加門隆太郎
宋 和映
加門祐香里

福田真梨奈
畑 奨
板東 静

56期生
不二門未来
北端 祥人
森山 靖子
井上 拓
荒巻 幸絵
脇屋 有貴
亀井真佑子

57期生
井原寿美緒
金澤 麻衣
竹本 玲美
中村 太紀
中村 真弓
尹 紗梨
やまだちひろ
吉本 成美
助野 由佳
浅田麻友美
森田 奈奈

58期生
堀井亜紀子

59期生
澤田奈央子
西村 彰洋
平本 直規
井上 元気
川上 紗季
阪口 楓

60期生
原 由莉子
藤岡 眞帆
安田保奈美
小林 千佳
和田 悠花
足立 恵理

61期生
菅田 真弓
志賀 俊亮
玉木 俊太
新 竜馬
大村優希恵
大西 凌
藤川 有樹
中川 千絵

62期生
池田 董
遠藤 優美
矢野 百華
河村 真央
中田 絵梨
真鍋 実優
長島 加奈
佐野 良太
高原 里紗

63期生
大塚 昭花
黒澤 あみ
山下紗也華
福岡 昂大
安原 未倭
生熊 茜

64期生
三原 寛志
藤井 夢音
上門 文香
村上 順子
山下 静和
後藤田裕仁子
赤土 仁涼
佐々木涼輔
玉置 彩音

65期生
宮ノ原綾音
佐藤 佑樹
南 杏佳
勝森 菜々
木田 奏帆
山森 温菜
陶山 咲希
中川 敬斗
島田 優美
渡部 里紗
廣田 雅亮

66期生
炭谷 紗輝
沖本みなみ
田平 莉子
高橋 奏海
高橋 花音
高濱 莉乃
高橋 るみ

お願い

以下の方は大阪支部会員ですが、現在ご住所が不明となっております。ご住所またはお電話をご存知の方がいらっしゃいましたら、お手数ですが表紙記載の事務局までご連絡いただければ有難く存じます。

- 3期 pf 谷口登美子 pf 間狩華子 / 4期 vo 当麻宗宏
- 9期 vn 南村京子 / 12期 vo 織田洋子
- 41期 ob 岡川万姫 / 42期 pf 小川真由美
- 43期 fl 方山朋香 vo 浅田真有美 / 44期 pf 六川牧子
- 46期 vn 権東明子 cl 藤井麻実 perc 若見妙子 vo 松田由佳子
- 47期 perc 高木真稚恵 / 48期 pf 二見晴美
- 49期 hr 永武靖子 vo 岡田史絵 pf 金香叡 vo 森下美登利(院17)
- 51期 pf 入谷幸子 pf 齋藤紗綾香 / 52期 pf 金田仁美
- 57期 pf 井原寿美緒 vo 浅田麻友美 / 60期 vo 和田悠花

INFORMATION

インフォメーション

♪ An Evening of Art Songs

歌曲の夕べ～主催ソワレの会～

- *日時：2021年9月20日(月・祝) 14:00開演
- *会場：伊丹アイフォニックホールメインホール
- *出演者：中西金也(49期bar) 信多仁子(32期pf) 他
- *曲目：シューマン「詩人の恋」/アーン「クロリスに」/
「ぼくの詩に翼があったなら」他
- *料金：2,000円
- *問い合わせ：090-7104-5263(ソワレの会 小嶋)
- *後援：真声会・真声会大阪支部

♪ 栗木充代メゾ・ソプラノリサイタル

対話する時間 Vol. 4

- *日時：2021年9月24日(金) 19:00開演
- *会場：兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール
- *出演者：栗木充代(34期vo) 益子明美(pf)
- *曲目：オネゲル「3つの詩篇」/エネスコ「クレマン・マ
ロの7つの歌」/プーランク「冷気と火」/セヴラック「梟」
「わたしの可愛いお人形さん」/デュパルク「旅への誘い」
「フィディレ」他
- *「対話する時間」は、作品との対話、
ピアニストとの対話、そして会場にお
越しの皆様との対話する時間です。コ
ロナ禍での生活を経て、「対話」への
憧れはより強くなったと感じます。
今回はフランスプログラムです。5人
の作曲家の作品を集めました。その
色彩は十人十色。それぞれのフランス
の色をお楽しみください。
- *料金：3,000円 ※未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- *問い合わせ：栗木充代mitsuyochanteuse@gmail.com
- *後援：真声会・真声会大阪支部・神戸音楽家協会・
神戸フォーレ協会・歌曲研究会「ソワレの会」



栗木充代デジタル
決済QRコード

♪ 黒澤あみピアノリサイタル

- *日時：2021年10月22日(金) 19:00開演
- *会場：青山音楽記念館バロックザール
- *出演者：黒澤あみ(63期pf)
- *曲目：J.ハイドン「ピアノソナタ第53番ホ短調hob. 34」/
A.ベルク「ピアノソナタロ短調Op. 1」/F.ショパン「ピアノ
ソナタ第3番ロ短調Op. 58」
- *ベルリン芸術大学にて勉強中です。憧れのバロックザール
で演奏できる機会を嬉しく思います。コロナ禍で存分に向
き合ってきた大切な作品たちを皆様に聴いていただけると
幸いです。
- *料金：一般2,000円 学生1,000円
- *問い合わせ：青山音楽記念館075-393-0011
- *後援：真声会

♪ 蜂谷葉子・大岡真紀子 ピアノデュオの魅力Vol. 15

サン=サーンス礼讃～没後100年に寄せて～

- *日時：2021年10月27日(水) 19:00開演
- *会場：兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール
- *出演者：蜂谷葉子(29期pf) 大岡真紀子(29期pf)
- *曲目：リスト「交響詩レ・プレリュード」/サン=サーンス
「死の舞踏作品40」・「スケルツォ作品87」・オペラ「サ
ムソンとデリラ」よりバッカナル・「交響曲第3番作品78」
- *二台ピアノで描くサン=サーンスの世界。その個性と魅力を
紐解くべく、ユニークな角度から切り込んでみました。
(蜂谷・大岡)
- *料金：3,000円
- *問い合わせ：050-7117-3243
deuxpianos.musique@apost.plala.or.jp(ドゥーピアノムジーク)
- *後援：真声会・真声会大阪支部・真声会京都支部
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)
- ★同一プログラムで「ピアノデュオコンサートシリーズVol. 14」
を以下の通り開催予定。
- ◇日時：2021年10月16日(土) 15:00開演
- ◇会場：加賀町ホール(東京都)

♪ アフター・アワーズ・セッション～オクタムコンサート～

- *日時：2021年10月29日(金) 19:00開演
- *会場：日本キリスト教団 島之内教会
- *出演者：右近恭子(25期pf)、松原央樹(29期cl)、
ギオルギ・バプアゼ(教員vn)他
- *曲目：ヤナーチェク「青春」/ シュポア
「ピアノ五重奏曲」/シュニトケ「古い様式による組曲」/
ハイドン「ロンドントリオ」
- *料金：一般3,000円 学生2,000円 ペア券5,000円
- *問い合わせ：0797-34-3116
afterhourssession@hotmail.com アフター・アワーズ・セッション
- *後援：真声会

♪ An Evening of Art Songs

シューマンで綴るPART2～主催ソワレの会～

- *日時：2021年11月30日(火) 19:00開演
- *会場：兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール
- *出演者：栗木充代(34期m. sop) 上木裕子(34期sop)他
- *曲目：シューマン「女の愛と生涯」「ミルテの花」より他
- *料金：2,000円
- *問い合わせ：090-7104-5263(ソワレの会 小嶋)
- *後援：真声会・真声会大阪支部



INFORMATION

インフォメーション

♪Zemlinsky Marathon

ツェムリンスキー生誕150年記念歌曲演奏会～主催ソワレの会～

- *日時：2021年12月4日(木) 18:00開演
- *会場：兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール
- *出演者：上木裕子(34期sop) 栗木充代(34期m. sop) 中西金也(49期bar)
信多仁子(32期pf)他
- *世紀末ウィーンで活躍した作曲家ツェムリンスキーの歌曲68曲を、21名のソワレの会メンバーで演奏します。
- *料金：2,000円
- *問い合わせ：090-4038-1973(ソワレの会 信多) yshinoda1616@ezweb.ne.jp
- *後援：真声会・真声会大阪支部

♪NSS Collaboration Concert 7th

フルート&ピアノ

- *日時：2021年12月18日(土) 14:30開演
- *場所：神戸・塩屋 旧グッゲンハイム邸
- *出演者：信多仁子(32期pf) 上野純平(f1)
- *曲目：エネスコ「カンタービレとプレスト」/シューマン「3つのロマンス」/
ツィヴィン「コンチェルトアレグロNo.3」/ライネッケ「クリスマスソナチネ」
- *音楽以外の異業種と、海を臨む築100年の洋館で楽しんでいただくコンサートです。
- *入場料：3,000円
- *問い合わせ：yshinoda1616@ezweb.ne.jp 090-4038-1973(信多)
- *文化庁「ARTS for the future!」補助対象事業

○昨今の状況下により、開催可否については、確認の上お出かけください。



会報のコンサートインフォメーションへの掲載について

問い合わせ：yshinoda1616@ezweb.ne.jp(信多)

○大阪支部後援名義について

申請をしていただきますと、チラシ、プログラム等に「後援：真声会大阪支部」と掲載できます。

○活動報告、案内の他、受賞、入賞情報の会報への記載、支部会報の発送時にチラシ等の同封も可能ですのでご連絡ください。

大阪支部ホームページへの掲載依頼

問い合わせ：mysaeterun@gmail.com (住本)

ホームページもご覧ください



大阪支部ホーム
ページQRコード



信多メール
QRコード

編集後記

編集集中にニュースが…。

母校の名称問題訴訟が「和解」したと。京都造形芸術大学が京都芸術大学と改称したのは「混同を招く」として、使用差し止めを求める訴訟に対して、7月20日大阪高裁で和解成立。簡単に言えば、京都芸術大学の名称は認めるが、「京都芸大」「京芸」の略称は京都市立芸術大学にのみ認めるというものです。さらに、新学舎も建設に入り、2023年度中に完成見込みと。母校のますますの発展を共にいたしましょう。(信)